



2021年4月27日
株式会社 愛知銀行

～ 新城市×愛知大学×愛知銀行 ～

地域商社設立に向けた調査研究事業への参画について

株式会社愛知銀行（頭取 伊藤 行記）は、新城市（市長 穂積 亮次）および愛知大学（学長 川井 伸一）とともに、「新城公共商社」の立ち上げにむけた調査研究事業を下記のとおり行うこととなりましたのでお知らせいたします。

本件は、産学官金連携の取り組みとして行政および大学と協働し、それぞれの強みを活かしながら、地域の活性化や産業の振興、地域文化の対外発信等を積極的に行い、地域社会の発展に貢献していくことを目指すものです。

当行はこれからも地域金融機関として、地域社会の課題解決に積極的に取り組んでまいります。

記

1. 経緯

当行は、連携を強化し、地域課題の解決や相互の発展を図ることを目的として、新城市と2016年3月に「包括連携協力に関する協定書」を、愛知大学と2020年8月に「連携・協力に関する協定書」を締結しております。

また、新城市と愛知大学においても、2007年7月に「連携・協力に関する協定書」を締結しております。

これまでに、新城公共商社設立準備委員会が開催され、当行も活動に参画してまいりましたが、今回、「新城公共商社」についての調査研究事業を実施するにあたり、それぞれ相互間の協定に基づき、三者が連携して地域の振興や発展への寄与をめざして取り組むこととなったものです。

2. 調査研究事業の概要

事業内容	「新城公共商社」立ち上げに向けた調査研究
具体的取組	【市民ニーズ調査】 愛知大学 地域政策学部（豊橋校舎） 鈴木 誠 教授 ゼミ生 【新城市のイメージ調査（名古屋圏）】 愛知大学 経営学部（名古屋校舎） 太田 幸治 教授 ゼミ生
当行の役割	<ul style="list-style-type: none">・愛知大学での「地域商社」や「地域活性化」等に関する講義の実施・新城支店における本事業への協力・学生が行う調査活動に使用するアンケート作成への助言、協力 等
実施期間	2021年4月 ～ 12月（予定）

以上